

る題をたくさん考え出せるかを試みる
ことである。

㊥ 「題さがし」出発点の言葉から、
五つぐらいの題を見つけさせる。次の
例は、「登校」を出発点の言葉として
見つけた場合である。

- ・登校中の朝のあいさつ ・登校拒否
- ・宿題を気にしながらの登校
- ・遅刻とさよならしての登校
- ・声だけが聞こえる朝もやの中の登校

このように、いくつもの題を考える
ことによって、おもしろい題、これな
らうまく書けるという題を見つけるこ
とができる。

イ 構想指導

(ア) 症状 — 書くことは決まったが、どの
ような順序で書けばよいかわからない。

(イ) 治療法

㊥ 構成のしっかりした文章を書くには、
きちんとした構成設計図を書かせる。

㊦ 書こうとすることの中心になる内容
を書かせる。

㊧ 中心内容を支える部分を、思いつく
ままに、1カード1センテンスで書かせ
る。

㊨ 中心内容、それを支える部分の要点
が決まったら、その要点のまわりにどん
なことを書くか細かい部分を考えさせる。

㊩ 順序を考え、カードを並べて整理さ
せる。

㊪ 全体を眺めて、もっとよいものに改
めることができないかを考え、訂正や追
加をさせる。

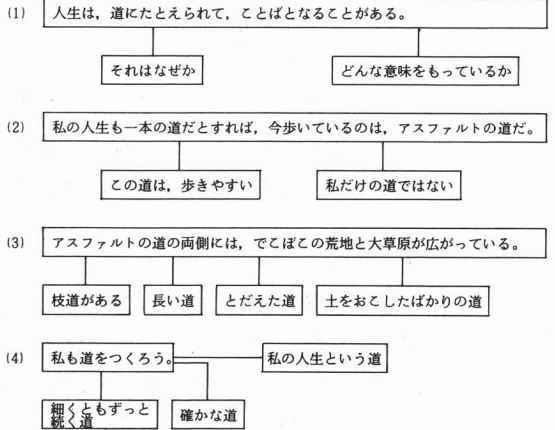
次の例は、構成設計図をもとにして書
いた中学生の作品である。

題	新しい道
主題	自分の手で土をおこし、石をとりのけ、自 分の足で踏みかためて、ゆっくりゆっくり 私の人生という確かな道をつくろう。

組立て

- (1) 人生は、道にたとえられて、ことばとなることもある。
- (2) 私の人生も一本の道だとすれば、今歩いているのは、アスファルトの道だ。
- (3) アスファルトの道の両側には、でこぼこの荒地と大草原が広がっている。
- (4) 私も道をつくろう。

構成設計図



構成設計図を基にして書いた生徒作品

新しい道

人生は道にたとえられて、ことばとなること
がある。私の人生も一本の道だとすれば、今歩
いているのは、アスファルトの道だ。この世に
生をうけてからず、アスファルトと舗装された
道を、何の苦もなく歩いている。この道は、
私だけの道ではない。私は、まだ、自ら道を
切り開く力を得たばかりで、みんなが歩いて
踏みかためた道を、同じ歩調で進んでい
る。この手をつくらなく、今は、自分の道
を、自分の手をつくらなく、今は、自分の
道を開く。道の前には道はない。私の人生
という道は、アスファルトの道の両側には、
でこぼこの荒地と大草原が広がっている。
ここには、長い道と短い道と、途半ばで
止まっている道もある。また土をおこした
ばかりの道もある。私も道をつくろう。い
くら組んでもいいから、自分の手で土をお
こし、石をとりのけ、自分の足で踏みかた
めて、ゆっくりゆっくり私の人生という確
かな道をつくろう。それが、私の人生とい
う道だ。

ウ 記述指導

(ア) 症状 — 言葉の使い方や表現の仕方が
思うように書けない。

(イ) 治療法

記述力を伸ばし、表現力を確実にするた
めに、短時間に効果的に取り入れること
のできる記述の練習方法として、次のよう
なものがある。

㊦ 聴写

小学校低学年では、簡単な文をゆっく